取扱・設置工事説明書（保証書付）
温水洗浄便座

INAX

品番 SWT-DR50 （脱臭機能・フレキパイプ付き・アイボリー色）
SWT-DR50W （脱臭機能・フレキパイプ付き・ホワイト色）

お買上げまことにありがとうございます。

- この「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。
- この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

共用サイズ（普通（レギュラー）サイズ / 大型（エロンゲート）サイズ）

もくじ

必ず守る

安全上のご注意 ……1〜3
特　長 …… 4

設置方法

各部のなまえとはたらき ……5〜6
付属品 …… 8
取り付け手順 …… 7〜12
ご使用になる前に ……12〜13

使用方法

使いかた ……14〜16
節電機能 ……17〜18
凍結防止について……19〜20

その他

お手入れ ……21〜24
仕様……25
点検のお願い（定期点検のすすめ）……26
故障かな？と思ったら……27〜28
アフターサービスについて……29
保証書……裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。その表示と意味は、次のようになっています。

●この表示を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる内容を、2つに区分しています。

⚠ 警　告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
⚠ 注　意：人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容

●本文中の絵表示の意味です。

⃠ は、してはいけない **「禁止」**の内容です。	⃠ 一般的な禁止　水場での使用禁止　水ぬれ禁止 ぬれ手禁止　分解禁止
● は、必ず実行していただく **「強制」**の内容です。	必ず行う　アース線接続　電源プラグを抜く

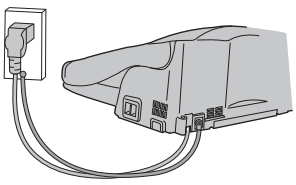
⚠ 警告

アースを確実に取り付ける

アース線接続

アース工事がされていないと故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

コンセントにアース端子がない場合は、必ずお取付店または電気工事店に相談してください。



浴室・シャワー室など湿気の多い場所に設置しない

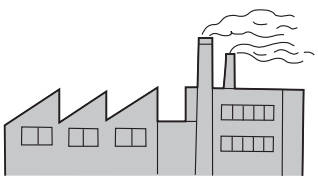
水場での使用禁止

感電・火災の原因となります。

中水道や工業用水の水道に接続しない

禁止

必ず上水道に接続しないとぼうこう炎や皮ふの炎症および、機械内部の腐食により感電・火災を起こすおそれがあります。



低温やけどに注意する

必ず行う

比較的低い温度でも長時間皮ふの同じ場所に便座が触れていると低温やけどのおそれがあります。

- 次のような方が、暖房便座をご使用になるときには、周囲の方が便座温度の設定を「低」にしてあげてください。

  お子様、お年寄り、ご病気の方、ご自分で温度調節のできない方、皮ふ感覚の弱い方、眠気を誘う薬（睡眠薬・かぜ薬など）を服用された方や深酒、疲労の激しい方。

※万一、低温やけどをされたときは、ただちに専門医の診断を受けてください。

⚠ 警告

便座本体・電源プラグに汚水や水をかけない

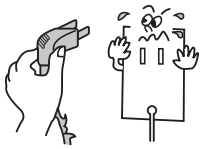
水ぬれ
禁　止

感電・火災の原因となります。

電源コードが傷んでいたら使用しない

禁　止

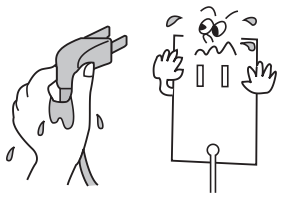
電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントのさし込みがゆるいときは使用しない。
また、電源コードを破損するようなことはしない。
感電・ショート・発火の原因となります。



ぬれた手で電源プラグを抜きさししない

ぬれ手
禁　止

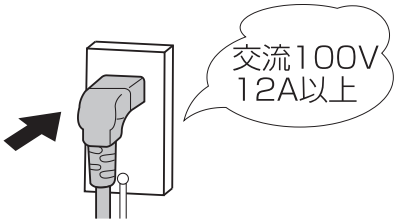
感電やけがをすることがあります。



電源は、交流100Vのコンセントを使用する

必ず行う

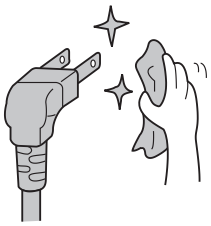
交流200V・船舶などの電源で使うと、感電・火災の原因となります。



電源プラグはきれいにする

必ず行う

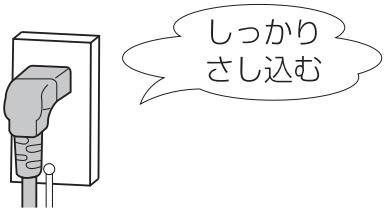
電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりがついている場合は定期的によく拭く。火災の原因となります。



電源プラグはコンセントの奥までしっかりさし込む

必ず行う

感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。



分解・修理・改造はしない

分解禁止

改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。
火災·感電・けがの原因となります。
修理は、お取付店に相談してください。

安全上のご注意

⚠ 注意

薬品でふいたり、かけたりしない

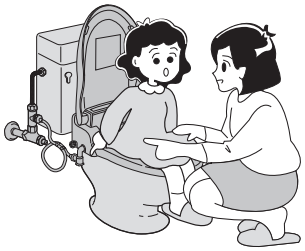
禁　止

シンナー・ベンジン・洗剤（トイレ用、浴室用）・トイレ用おそうじティッシュ・薬品でふいたり、殺虫剤・芳香剤・消臭剤をかけたりしない。
便座などがひび割れし、けがの原因となります。また、身体がかぶれることがあります。

便座本体に乗ったり強い衝撃を加えない

禁　止

幼児が使用するときは、周りの人が注意してあげてください。
便器内にはまったり、指をはさんでケガをするおそれがあります。
また、便ぶたにのったり、よりかからない。
割れてけがをすることがあります。



配管に力を加えない

禁　止

水栓に力を加えたり、連結ホースなどをひっぱったりしない。
水漏れの原因となります。

長期間使用しないときは便座本体内部の水を抜く

必ず行う

万一の漏水を防ぐため、止水栓を閉め、電源プラグを抜いてください。
そのまま放置すると水が腐敗するおそれがあります。（水抜きの方法 19・20）

次のときは電源プラグを抜く

プラグを抜く

長期間使用しないときやお手入れするときは、電源プラグをコンセントから抜く。
感電・事故の原因となります。

定期点検を依頼する

定期的に逆流防止装置（逆止弁、負圧破壊弁）の点検を行ってください。
水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。
点検は、お取付店にご相談ください。

凍結予防する

必ず行う

凍結すると配管、本体内部が破損して水漏れの原因になります。
凍結のおそれのある地域では暖房するなどして、周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。
※凍結破損により、感電・火災の原因になります。
（凍結防止について 19・20）

乾電池の取り扱いに注意する

必ず行う

- 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜたり、種類の違う乾電池を混ぜて使用しない。
- 乾電池のプラス(+)、マイナス(-)を間違えないようにセットする。
- 長期間ご使用にならないときは、乾電池を取り出す。
  破裂・漏液の原因になります。
- 使用済み乾電池を分解したり、加熱したり、火の中に投げ込んだりしない。乾電池から漏れた電解液が皮ふに付着したときは、すぐに水で洗い流す。肌荒れの原因になります。

特長

1 節電モード付き

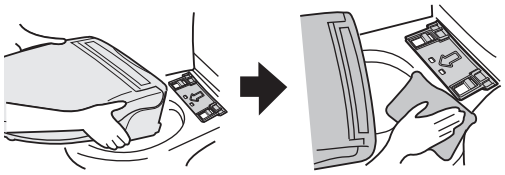
切タイマー(10時間)および節電モードで、使わないときの電気代を節約できます。

2 温水シャワーで洗浄 清潔・快適

水勢を5段階に調節できます。
さらに、マッサージスイッチを併用して、強弱のリズミカルなシャワーで洗浄することができます。

3 お手入れ簡単 便ぶた・便座本体着脱式

お掃除のときなど、便ぶたは便座本体から、便座本体は便器から簡単に取りはずせます。



4 リモコンに 点字表示付き

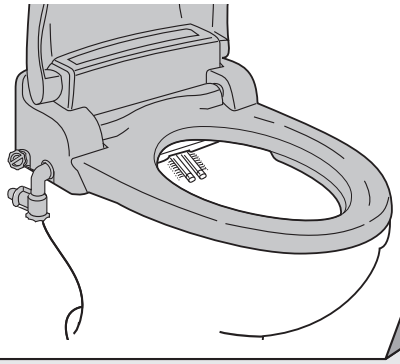
操作パネルの主なスイッチに点字を入れ、目の不自由な方にも使用していただけるようにしています。

5 触媒脱臭

ニオイをパワフルに分解する触媒脱臭を採用しています。

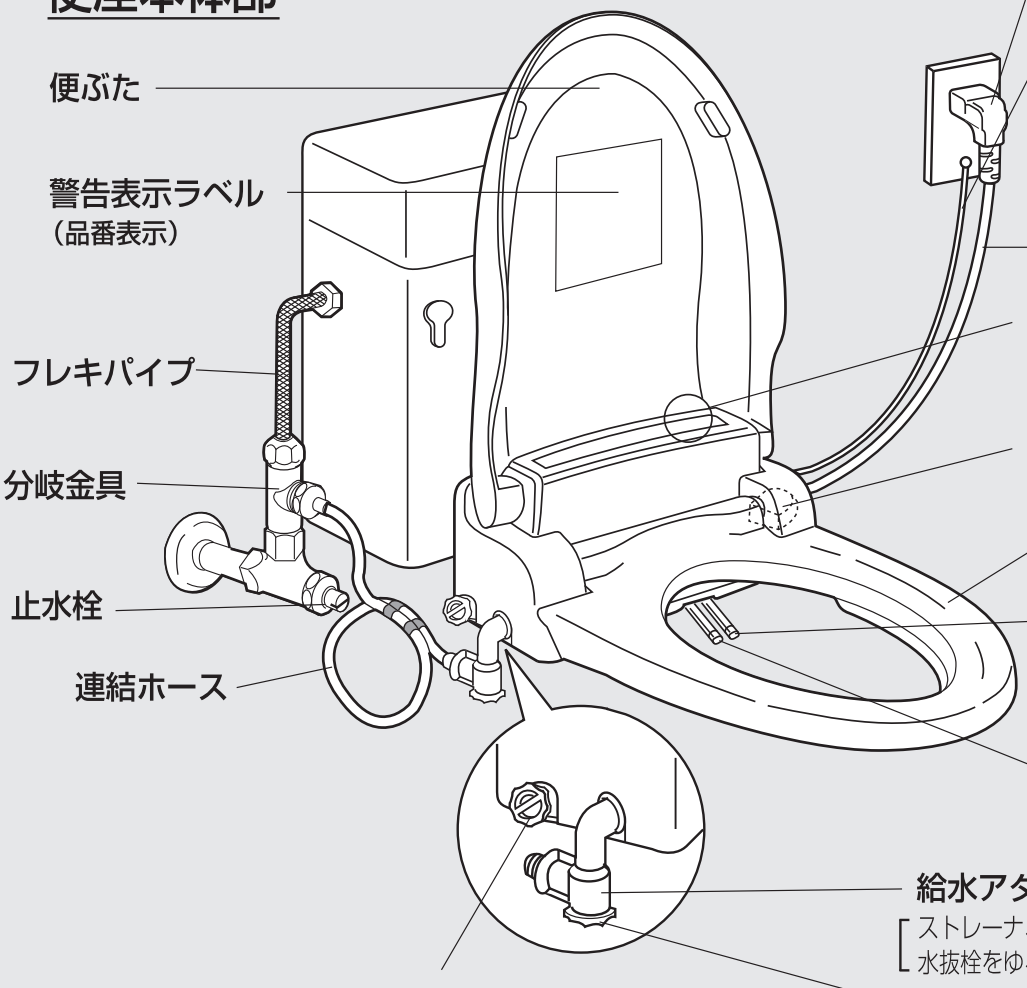
6 セルフクリーニング機能

おしり、ビデ洗浄前にノズルを自動的に洗浄します。



各部のなまえとはたらき

便座本体部

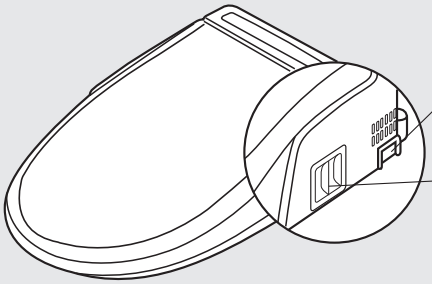


電源プラグ
アース線
便ぶた
警告表示ラベル
（品番表示）
電源コード
負圧破壊弁（内蔵）
フレキパイプ
着座スイッチ部（内蔵）
16
分岐金具
暖房便座
止水栓
ビデノズル
[使用時のみ出てきます。]
連結ホース
おしりノズル
[使用時のみ出てきます。]

給水アダプター
[ストレーナ、逆止弁を内蔵しています。
水抜栓をゆるめて、ストレーナの掃除をします。]

排水栓 19
便座本体内部の水抜きをします。

水抜栓 19
配管部の水抜きをします。

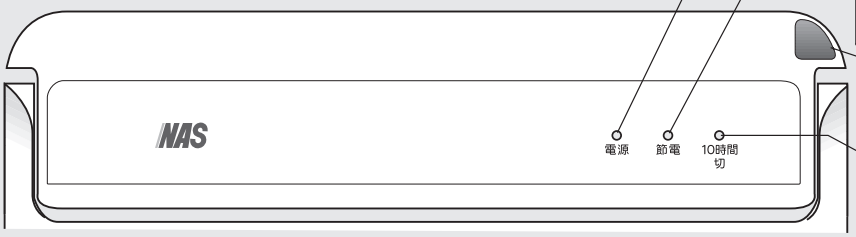


固定レバー 22
[便座本体を取りはずすとき使用します。]

脱臭カセット
ニオイを分解します。

便座本体表示部

●電源プラグをさし込みますと電源ランプが点滅します。
そのあと、リモコンのマッサージ（リセット）スイッチを押して点灯にします。



●リモコンで操作しますので、便座本体部に操作スイッチはありません。

電源ランプ
[停電があったら、点滅します。]

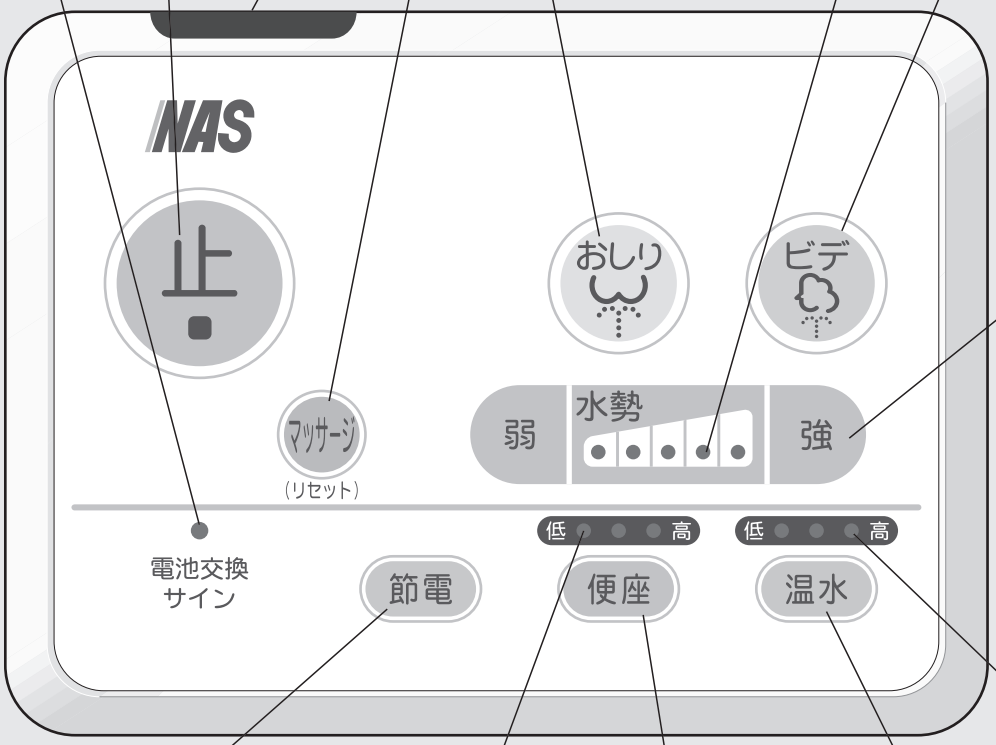
節電ランプ
[節電機能が設定されているとき点灯します。]

リモコン受信部]
[リモコンからの信号を受けます。

10時間切タイマーランプ
[切タイマーが設定されているとき点灯します。]

☞ の中の数字は説明しているページです。

リモコン部



リモコン発信部

電池交換ランプ 22

電池交換ランプが点滅しましたら、電池を交換してください。
点灯したら、使用できません。

マッサージスイッチ 15

洗浄のとき、強弱のリズミカルなシャワーになります。
停電があったとき、電源ランプの点滅を点灯にリセットします。

水勢表示ランプ 15

シャワーの強さを表示します。

止スイッチ 15

おしりスイッチ 15

おしりの洗浄をします。

ビデスイッチ 15

女性専用の洗浄をします。

水勢調節スイッチ 15

シャワーの強さを調節します

便座温度表示ランプ 14

暖房便座の温度を表示します。

温水温度表示ランプ 14

温水（シャワー）の温度を表示します。

節電モードスイッチ 17

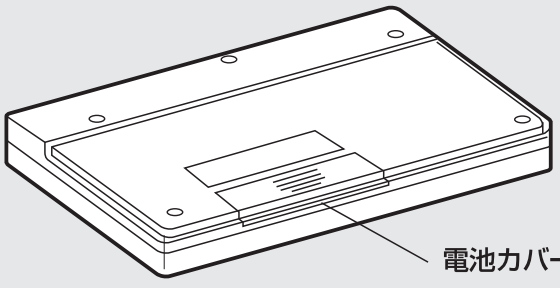
節電または10時間切タイマーを設定します。

便座温度調節スイッチ 14

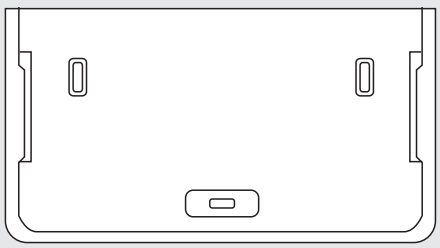
暖房便座の温度を調節します。

温水温度調節スイッチ 14

温水(シャワー)の温度を調節します。



電池カバー



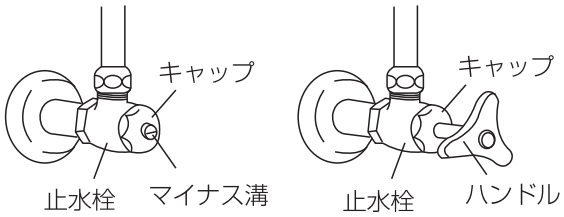
ホルダー　リモコンを固定します。

取り付け手順

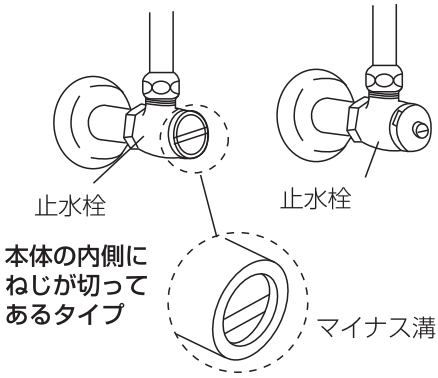
1 トイレの配管の止水栓タイプを確認する

お客様ご自身で取り付けできる止水栓

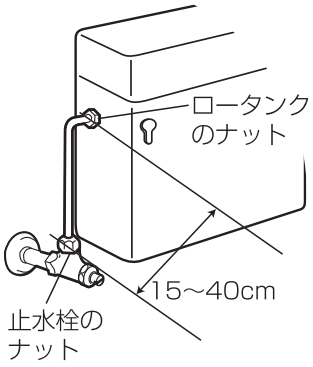
■止水栓がマイナス溝、ハンドルタイプの場合



■止水栓が内ねじタイプの場合



■付属品での工事可能寸法

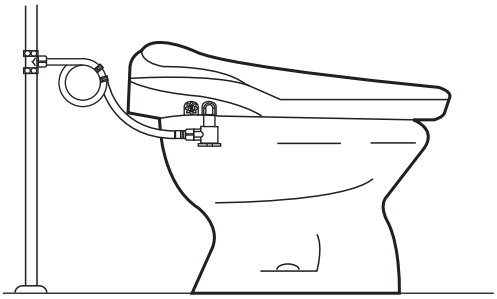


特殊な工事が必要なもの

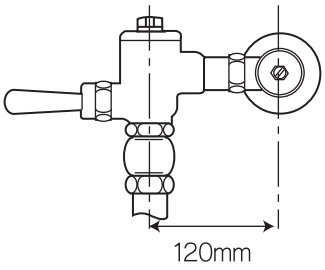
●取り付けは専門業者にご依頼ください。

■止水栓がない場合
給水管（市販品）をあらかじめ準備し、図のように分岐金具を取り付ける。

●連結ホースの水抜きができるように、分岐金具の取付位置は本体接続口よりも必ず高い位置になるように取り付けてください。



■フラッシュバルブ式



●付属品の分岐金具のほかに、フラッシュバルブ用アダプターが必要です。

■給水について

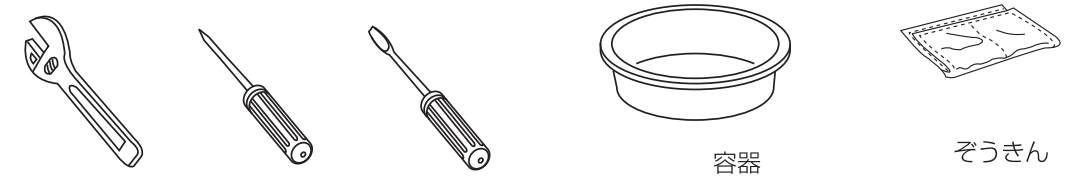
●使用水は必ず水道水としてください。

使用可能水道圧範囲は、0.069～0.735MPa（0.7～7.5kgf/cm^2）です。0.069MPa(0.7kgf/cm^2)以下の水圧では、水勢調節幅が狭くなったり、使用できない場合があります。

2 アース端子を確認する

アース端子がないときには、お近くの電気店にご相談ください。

3 取り付け作業に必要なもの



設置工事の概略

電源プラグは、設置工事が完了するまでは、コンセントにさし込まないでください。

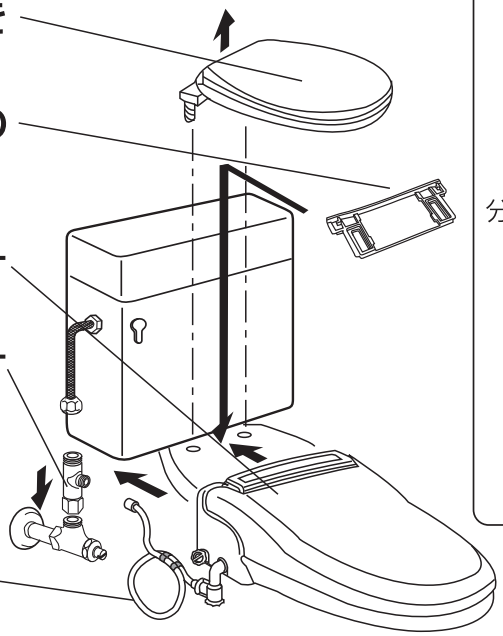
1 止水栓または水道の元栓を閉める

2 現在ご使用の便座を取り外す

3 カチットプレートの取り付け

4 便座本体の取り付け

5 分岐金具の取り付け

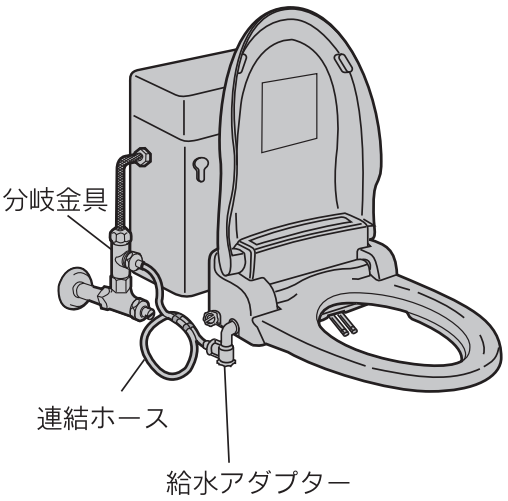


6 連結ホースの接続
脱臭カセットを取り付ける。

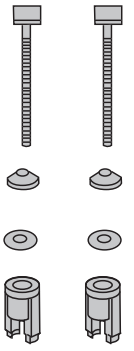
7 リモコンを取り付ける

8 止水栓または水道の元栓を開ける

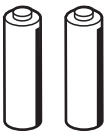
取り付け完成図



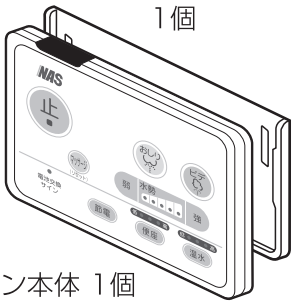
付属品


取付ボルト2本
半丸パッキン2個
スリップワッシャ2個
ナット2個

リモコンセット
単3形乾電池 2本
(動作確認用)

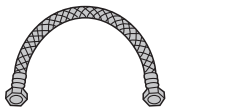

木ネジ
3本

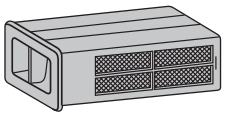
ホルダー
1個

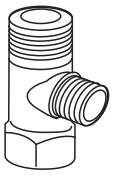


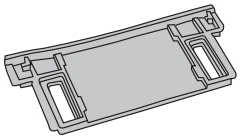
リモコン本体 1個

取り付け用
両面テープ
1セット

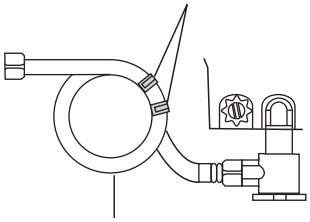

フレキパイプ(40cm)


脱臭カセット1個


分岐金具
(1個)


カチットプレート1個
(便座本体に取り付けて梱包しています。)

ホースクリップ(2個)


連結ホース1本

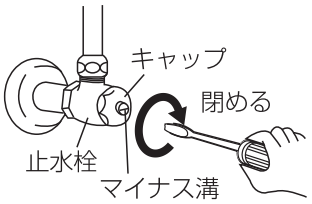
※乾電池・脱臭カセットは消耗部品です。
脱臭カセットは効果がなくなったと感じられたら、お取付店でお買い求めください。
消耗部品は保証期間中でも有料となります。

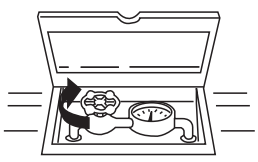
取り付け手順

取り付け方法

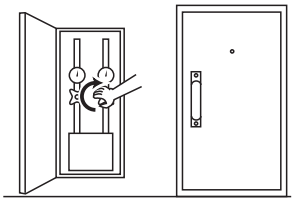
1 止水栓または水道の元栓を閉める

水道の元栓を閉めるときには、他に水を使用中の器具がないことを確認してから閉めます。
元栓を閉めたら、近くの蛇口などで水が止まっていることを確認してください。





戸建住宅



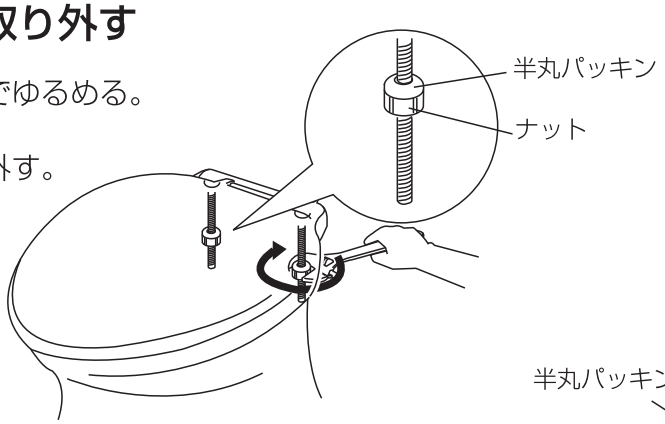
集合住宅

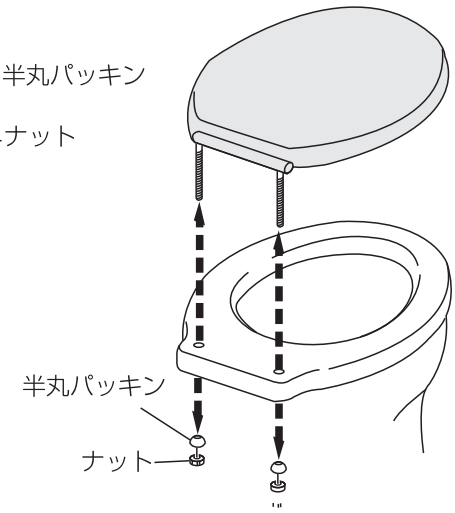
2 現在ご使用の便座を取り外す

①ナットをモンキーレンチでゆるめる。

②ナットと半丸パッキンを外す。

③便座を取り外す。





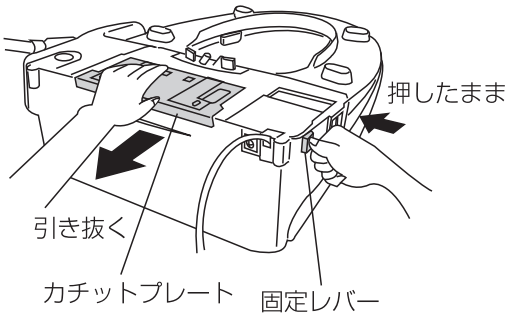
お願い

取り外した便ぶた、便座、ナットなどは保管しておいてください。
引っ越しなどで、必要になる場合があります。

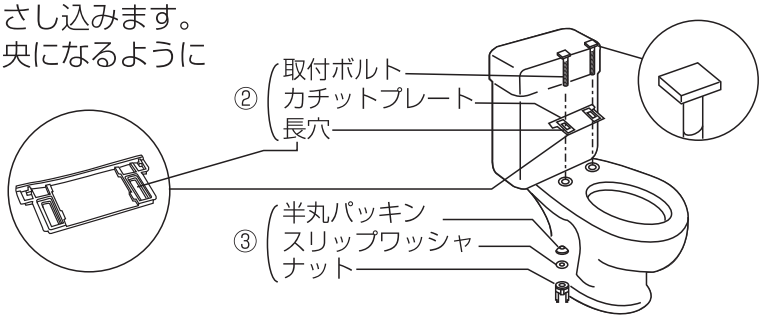
3 カチットプレートの取り付け

電源プラグは設置工事が完了するまでは、コンセントにさし込まないでください。故障するおそれがあります。

① カチットプレートを便座本体底部から外します。
本体底面のカチットプレートを、右側の固定レバーを押したまま引き抜いてください。

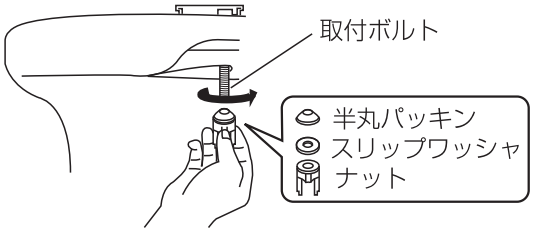


② 取付ボルトをカチットプレートと便器の穴にさし込みます。
（取付ボルトがカチットプレートの長穴の中央になるようにします。）

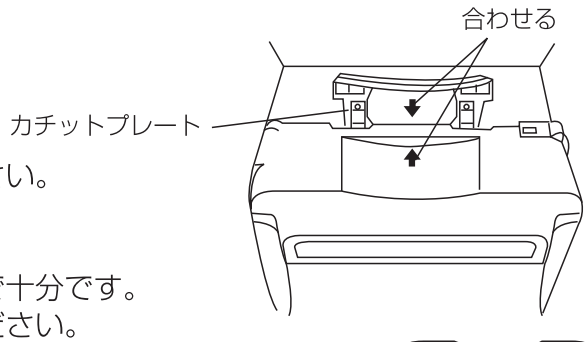


③ 取付ボルトに半丸パッキン、スリップワッシャを通しナットを取り付けます。

ナットを仮締めします。
（本締めは、便座本体を取り付けてから行います。）



4 便座本体の取り付け



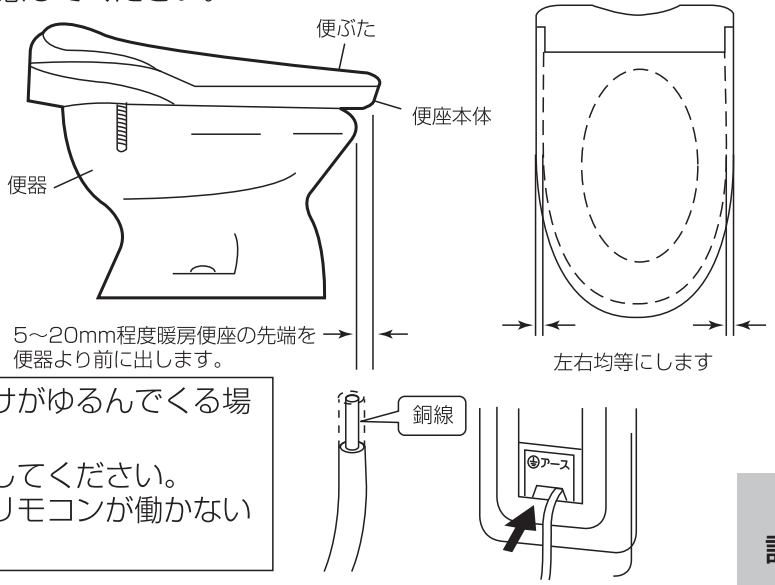
① 便座本体とカチットプレートの矢印を合わせ、
カチットプレートの奥まで確実に押し込みます。
便座本体を手前に引き、固定されたか確認してください。

② 便器と便座本体の位置を下図のように調整してから、
ナットを本締めします。ナットの締め付けは手締めで十分です。
樹脂ボルトですから締めすぎないように注意してください。

③ アース線の銅線をむき出しにする。

④ アース専用端子に固定する。

⑤ 取り付け後、便座に着座して動かない
ことを確認してください。

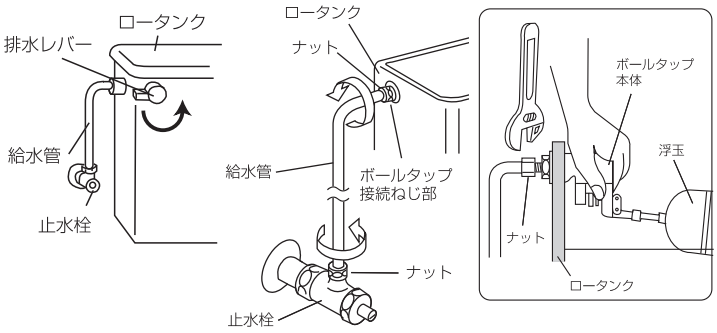


お願い

- 長年お使いになると取付ボルトの締め付けがゆるんでくる場合があります。
  そのときには、取付ボルトを締め付け直してください。
- リモコン受信部に日光が当たりますと、リモコンが働かない場合があります。

5 分岐金具を取り付け

お客様ご自身で取り付けできる止水栓



■マイナス溝、ハンドルタイプおよび内ねじの止水栓

1.ロータンク内の水を流し、給水しないことを確認する。

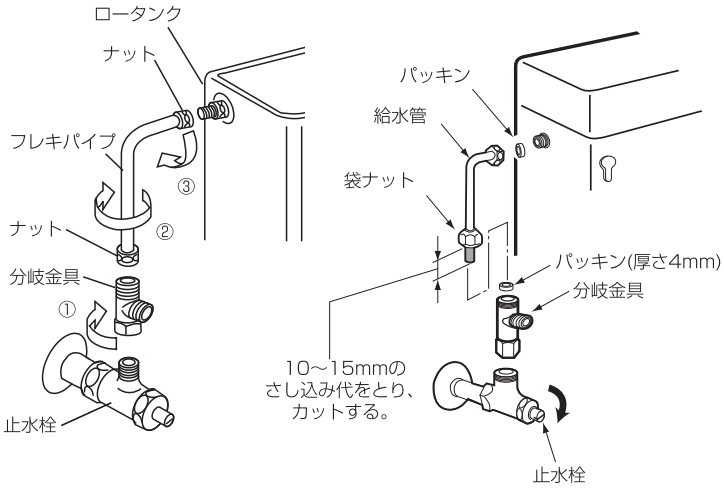
2.ロータンクの上ぶたを外す。

3.給水管を取り外す。

・上下のナットをゆるめて、給水管を外す。
このとき、ボールタップ接続ねじ部を回さないように、
ボールタップ本体根元部をしっかりと握りながら行う。
※給水管のさし込み代が10～15mm程度とれるように
給水管下端をカットする。

4.分岐金具、フレキパイプ、給水管を取り付ける。

①分岐金具を止水栓に取り付ける。
②フレキパイプを分岐金具に取り付ける。
※給水管切断後は必ず水洗いして、切粉等を取り
除いてから接続してください。
③フレキパイプ又は給水管をロータンクに取り付ける。
このとき、ボールタップ接続ねじ部を回さない
ように、ボールタップ本体根元部をしっかりと
握りながら行う。



5.ロータンクの上ぶたを元にもどす。

お願い

取り付けのとき、ボールタップ接続ねじ部を回してしまうと浮玉がタンク側壁と干渉して、ロータンク内に水が入らなくなる場合があります。このようなときは元の位置にボールタップをもどしてください。

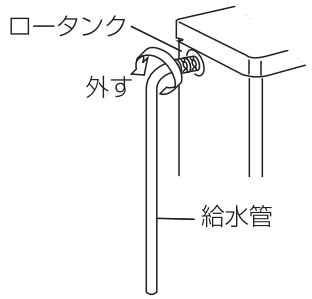
取り付け手順

特殊な工事が必要

必ず、お取付店か、水道工事店にご依頼ください。

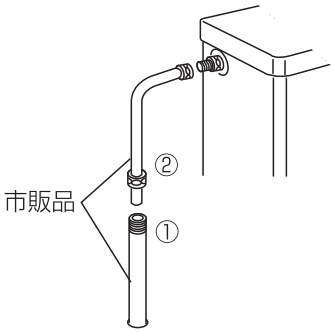
■寒冷地用給水管（止水栓なし）

1.給水管を取り外す。

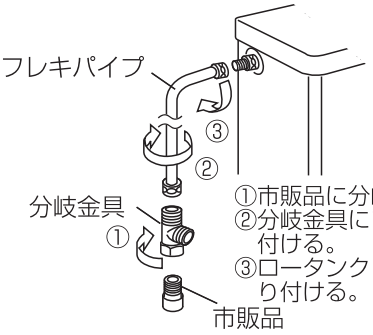


2.給水管(市販品)を取り付ける。

②側の給水管は使用しません。



3.分岐金具、フレキパイプを取り付ける。

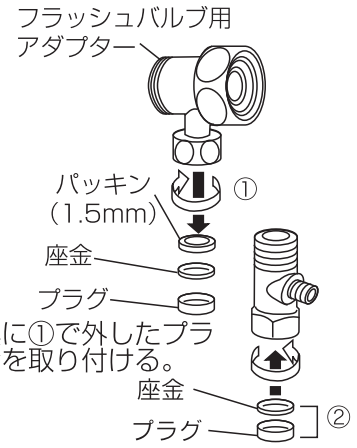


①市販品に分岐金具を取り付ける。
②分岐金具にフレキパイプを取り付ける。
③ロータンクにフレキパイプを取り付ける。

■フラッシュバルブ式

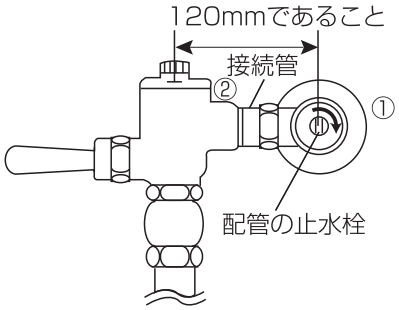
1.分岐金具にプラグと座金を取り付ける。

①別売のフラッシュバルブ用アダプターからプラグ、座金、パッキンを外す。



②分岐金具に①で外したプラグと座金を取り付ける。

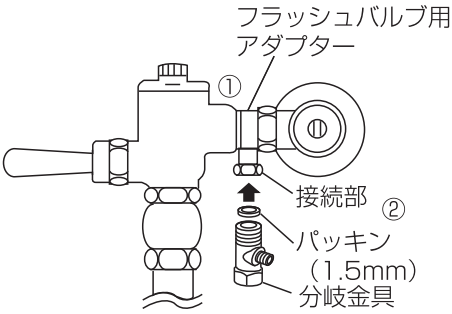
2.接続管を取り外す。



※上記以外のフラッシュバルブの場合は、TOTO製フラッシュバルブ（給・排水の距離120mm）に取り替える必要があります。

①マイナスドライバーなどで止水栓を閉める。
②接続管を取り外す。

3.フラッシュバルブ用アダプター、分岐金具を取り付ける。

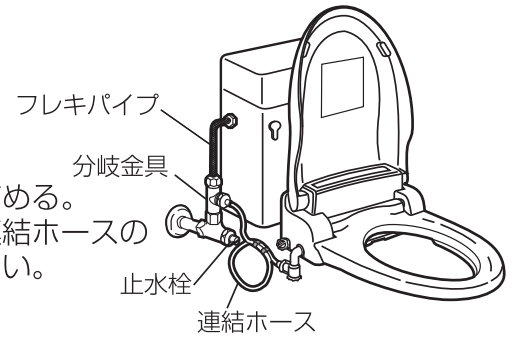


①フラッシュバルブ用アダプターを取り付ける。（接続部が下になるようにする）
②分岐金具を取り付ける。

6 連結ホースの接続

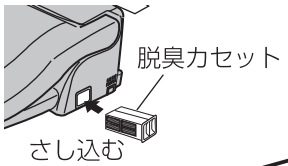
■分岐金具側への接続

①連結ホースを分岐金具側に接続し、樹脂ナットをしっかり手で締める。
②連結ホースが長い場合は、便座本体の脱着・移動可能な長さに連結ホースの長さを調節し、ねじれを整え、ホースクリップで固定してください。



■脱臭カセットの取り付け

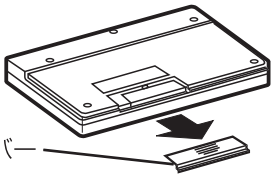
①ビニール袋から取り出す。
②便座本体右側面の脱臭カセット挿入口へさし込む。
脱臭カセットの寿命は約7年です。



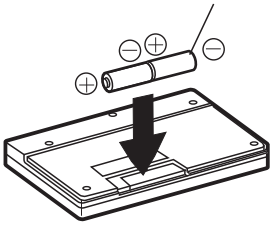
7 リモコンを取り付ける

1.リモコンの位置を決める

①リモコンに電池を入れる



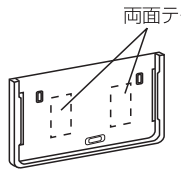
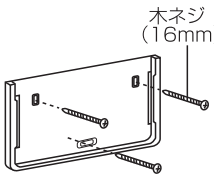
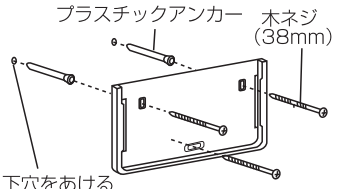
単３形乾電池２個



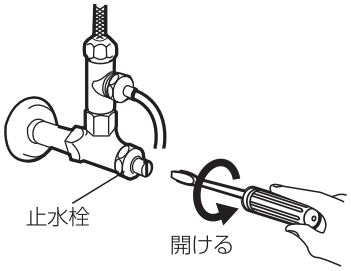
※電池寿命の目安は約１年です。
付属の電池は動作確認用ですから、電池寿命が短い場合があります。

※同室２台以上製品をお使いになるときには、隣のリモコン信号を受けて動作する場合があります。２台までは、リモコン信号を変更して使用できますのでお取付店にお問い合わせください。

2.リモコンホルダーの取り付け

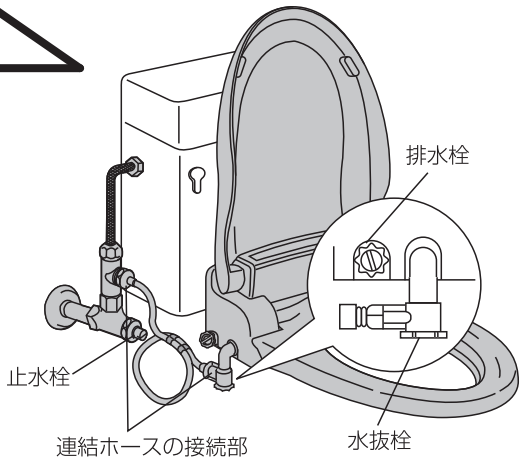
・接着できる壁	・ねじ止めできる壁	・付属品でねじ止めできない壁
合板・タイルなど  ・壁面の汚れをとり、付属の両面テープで貼り付ける。	合板・ビニールクロスなど  ・付属の木ネジ３本で壁に取り付ける。	薄い合板・石膏ボードなど  ・プラスチックアンカー、木ネジは同梱されていません。市販のものを使用してください。

8　**止水栓または水道の元栓を開ける。**



※左に回して開く

ご使用になる前に



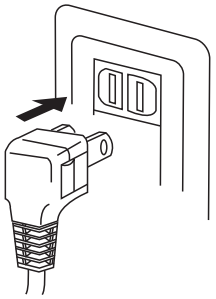
水漏れの点検

①給水前に、水抜栓・排水栓・連結ホースの接続部（２ヵ所）が締まっていることを確認してください。ゆるんでいる場合は締めてください。
②止水栓を開いて水を供給し、各配管から水漏れがないことを確認してください。

電源の点検

・電源プラグをコンセントにさし込む。

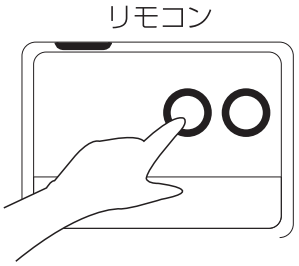
※便座本体表示部の電源ランプの点滅を確認してください。
そのあと、リモコンのマッサージ（リセット）スイッチを押して点灯にしてください。



電源プラグをコンセントにさし込んだ直後は、約10秒間マイコンが初期設定を行いますので、その間にスイッチを押したときは、初期設定終了後に作動します。

試運転

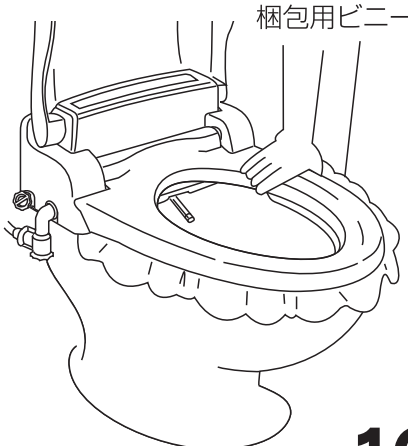
試運転の前に、梱包用ビニール袋を便器と暖房便座の間に挟んで、ノズルからシャワーの吹き出す様子が確認できるようにします。



■タンクへの給水
・おしりスイッチを押す。
約１分間で温水タンクが満水になり、給水が止まります。
（給水中、ブザーがピッピッと鳴ります。）
※温水タンクが満水にならないとシャワーが出ません。

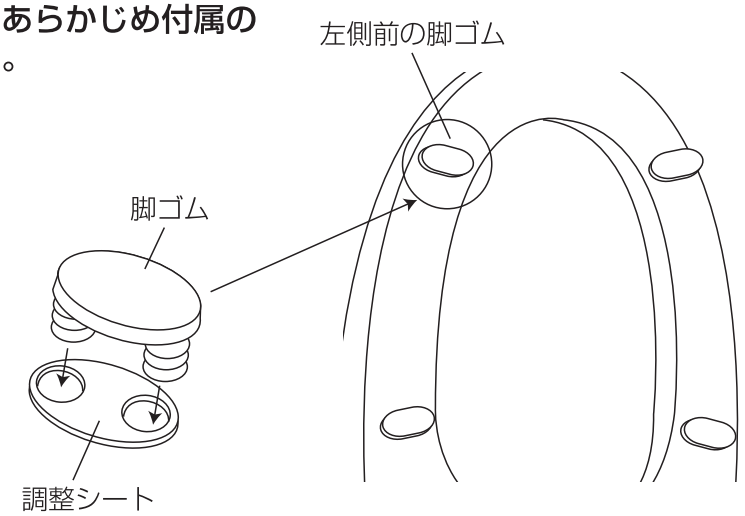
■シャワーの確認
①暖房便座の後側を強く押し下げたまま（着座スイッチ入）おしりまたはビデスイッチを押しシャワーが出ることを確認します。
②止スイッチを押す。
シャワーが止まります。

■取扱説明書にしたがって、各機能が正しく作動するかを確認します。（１２～１８ページ参照）
※洗浄停止中、ノズル付近から水滴が落ちることがあります。これは温水タンクの水が沸き上がったときの膨張水またはノズル内の残水によるもので、故障ではありません。
■脱臭カセットがさし込まれていることを確認してください。



ご使用になる前に

■本商品は便器の歪度及び設置条件を補う為にあらかじめ付属の調整シートを装着させていただいております。



こんなときは

症　　状	確認するところ	処　　理	参照ページ
◎ノズルが出ない ◎シャワーが出ない ◎水勢が弱い ◎ノズルが途中で止まる	• 水道の元栓が開になっていない。	• 水道の元栓を全開にする。	12
	• 止水栓が開または全開になっていない。	• 止水栓を開または全開にする。	12
	• 給水アダプターのストレーナがつまっている。	• 給水アダプターのストレーナを掃除する。	23
	• 電源ランプが消えていませんか。または、点滅していませんか	• 電源プラグをコンセントにさし込み、マッサージ（リセット）スイッチを押して点灯にしてください。	12
	• 着座スイッチが動作しにくい状態（便座の先端部に座っているなど）になっていませんか。	• 便座の中央部よりやや後方に座りなおす。 • 市販の便座カバーがうまくかぶさっているか確認する。	16
◎ノズル付近から水が漏れている	ノズル内の残水が出るため異常ではありません。	————	15

凍結防止について

• 試運転後、凍結のおそれがある場合は温水温度調節スイッチを押して「中」または「高」に設定して電源を切らないでください。また設置後、使用開始するまでに期間があり凍結のおそれがある場合は、「凍結防止について」（19～20ページ参照）の項目にもとづき水抜きしてください。

温水(シャワー)の温度を設定する

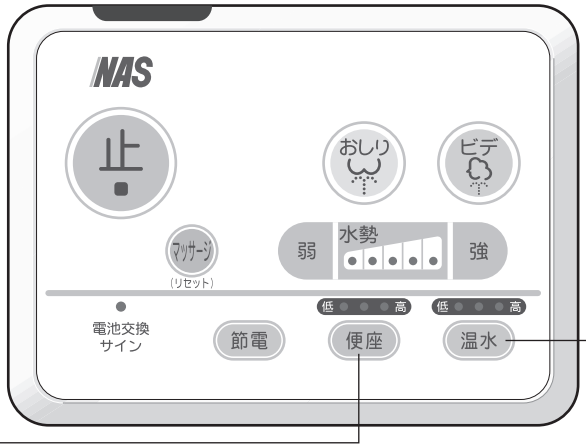
設置後便座の温度は「切」になっています。
お好みの温度に設定してください。

温水 を押して設定する

1回押すごとに	○○○ 低 高 →	●○○ 低 高 →	○●○ 低 高 →	○○● 低 高 →
温水の温度	切	約35℃	約38℃	約41℃

- 温水温度表示ランプは点灯後、約10秒経過すると消灯します。
- 約5分後に設定した温度になります。
  （室温、水温によって異なります。）
- 「切」以外のときに 温水 を押すと現在の温水の設定を表示します。

〔リモコン〕



便座温度を設定する

設置後便座の温度は「切」になっています。
お好みの温度に設定してください。

便座 を押して設定する

1回押すごとに	○○○ 低 高 →	●○○ 低 高 →	○●○ 低 高 →	○○● 低 高 →
温水の温度	切	約35℃	約38℃	約41℃

- 便座温度表示ランプは点灯後、約10秒経過すると消灯します。
- 約5分後に設定した温度になります。(室温によって異なります。)
- 「切」以外のときに 便座 を押すと現在の便座の設定を表示します。

このようなときは・・・

- 途中で停電になったら・・・？　電源ランプが点滅になります。
  停電が1秒以上続いたときや、電源プラグをコンセントから抜いたときは、温水温度・便座温度は「切」になりますので、マッサージ（リセット）スイッチを押して点滅を点灯にし、もう一度設定しなおしてください。

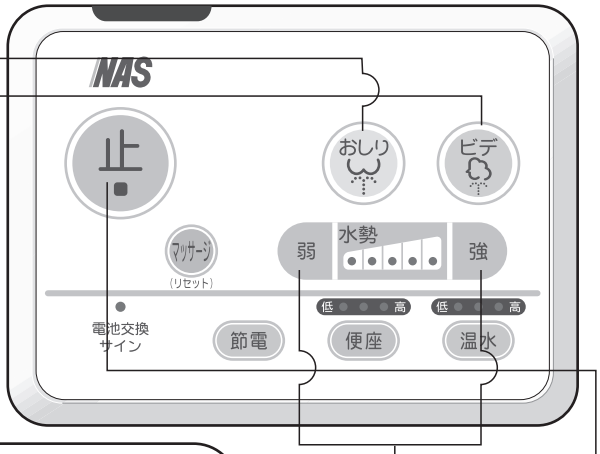
おしり洗浄・ビデ洗浄をする

1 座る

- 暖房便座の中央よりやや後方に座ります。
- 脱臭運転がはじまります。

2 洗う

〔リモコン〕



おしり洗浄をする おしり を押す

ビデ洗浄をする ビデ を押す

おしり洗浄・ビデ洗浄のときに

水勢を調整する

強くするときは ・・・・・・・・・・ 強 を押す

弱くするときは ・・・・・・・・・・ 弱 を押す

中間の強さ

•洗浄開始時は 弱 水勢 強 で始まります。

•洗浄中に 強 、 弱 を押すと現在の水勢位置がわかります。

•水勢表示ランプは点灯後、約20秒経過すると消灯します。

マッサージをする マッサージ (リセット) を押す

•強弱のリズミカルなシャワーで洗浄します。
もう一度押すとマッサージなしの洗浄に戻ります。

一番弱いとき

水勢が 弱 水勢 強 ではマッサージができません。

3 止める

洗浄停止後、ノズル付近から水滴が落ちることがあります。
これは温水タンクの水が沸き上がったときの膨張水、または
ノズル内の残水によるもので、故障ではありません。

止 を押す

メモ

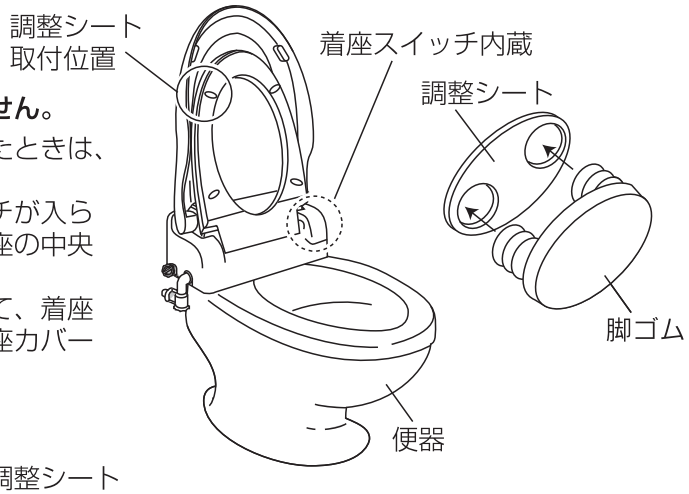
脱臭運転は暖房便座から立ち上がったあと約1分間運転し、自動的に止まります。

知っておいていただきたいこと

⚠ 注　　意

幼児が使用するときは周りのかたが注意してあげてください。
便器内にはまったり、指をはさんでけがをするおそれがあります。

着座スイッチ



- この商品は着座スイッチ付きです。
  暖房便座の中央よりやや後方に座らないと洗浄はできません。
- 温水洗浄便座使用中に立ち上がったり体を浮かしたりしたときは、着座スイッチが「切」になり、洗浄が止まります。
  ※小さい子供さんの場合、便座の前に座ると着座スイッチが入らず洗浄できないことがあります。このような場合は便座の中央よりやや後方に座るようにしてあげてください。
  ※市販の便座カバーを使用すると暖房便座が浮き上がって、着座スイッチが入らず洗浄できないことがありますので便座カバーをずらすなどして使用してください。

調整シートについて

- 本商品は便器の歪度及び設置条件を補う為にあらかじめ調整シートを装着させていただいております。

切り忘れ防止タイマー

- 「止める」操作をしない場合には、洗浄は自動的に約2分間で止まります。
  暖房便座から立ち上がったときも自動的に止まります。

シャワーの温度

- 季節やシャワーの水勢にもよりますが、洗浄していると約50秒でシャワーの温度がぬるくなります。
  停電が1秒以上続いたときや、電源プラグをコンセントから抜いたときは温水ヒータが「切」になりますので再度、温水温度調節スイッチを押してお好みの温度に設定してください。
  このときには電源ランプが点滅していますのでマッサージ（リセット）スイッチを押して点灯にしてください。

使用中の音

- 使用中に「シュー」という音がすることがありますが、これは便座本体内の温水タンクで温水が沸き上がる音で異常ではありません。

マイコンの初期設定

- 電源プラグをコンセントにさし込んだ直後は、約10秒間初期設定を行いますので、その間にスイッチを押したときは、初期設定終了後に作動します。
  そのあと、リモコンのマッサージ（リセット）スイッチを押して電源ランプを点滅から点灯にしてください。

冬季など水温が低いとき

- 洗浄中に温水温度が低くなることがあります。約5分間洗浄を止めて、温水温度が上昇してから使用してください。

水道圧が低いとき

- 水道圧が0.069MPa（0.7kgf/cm^2）より低いと、水勢を「強」に設定しても、十分な水勢が得られなかったり、ノズルの出てくる時間が長くなることがあります。
- 通常十分な水勢が得られていても、他の蛇口で水を使ったり、便器内に水を流して水道圧が0.069MPa（0.7kgf/cm^2）より低くなると、十分な水勢が得られないことがあります。
  また、ノズルが十分に出ない場合があります。

リモコン信号について

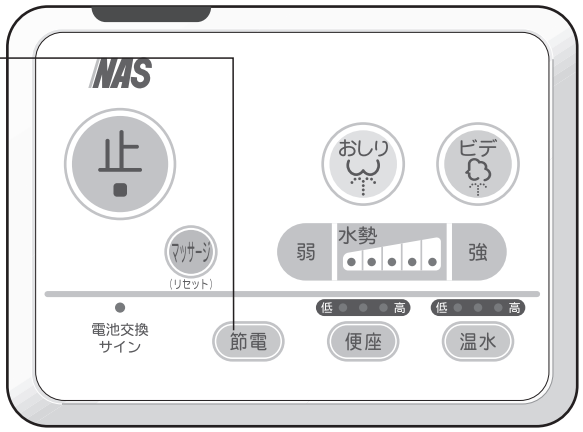
- 黒っぽいトイレ内装の場合は、リモコン信号（赤外線）が吸収されて正常に動作しないときがあります。
  リモコン発信部の延長線上（天井）に白っぽいスクリーンを貼るなどして使用してください。

節電機能

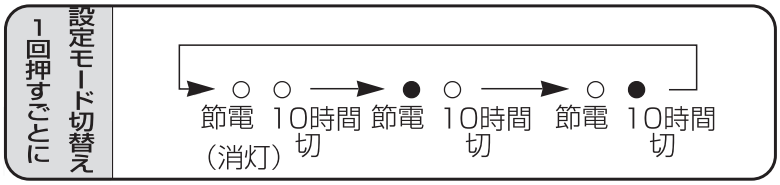
節電・切タイマーを使う

- 節電設定すると温水温度と便座温度の設定を低（35℃）に下げ、過去１週間で一度も使用されなかった時間帯はさらに温水温度を30℃に下げ、便座への通電を停止します。
- 切タイマー（10時間）を設定すると、設定した時間、温水・暖房便座への通電を停止します。
  おでかけやお休みのときなど、長時間使用しない場合にお使いください。

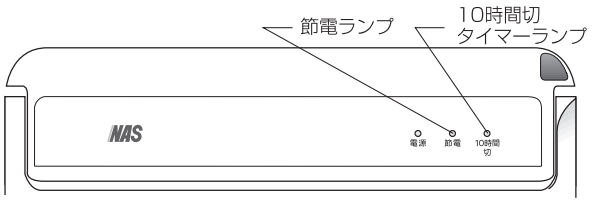
〔リモコン〕



節電 を押して設定する

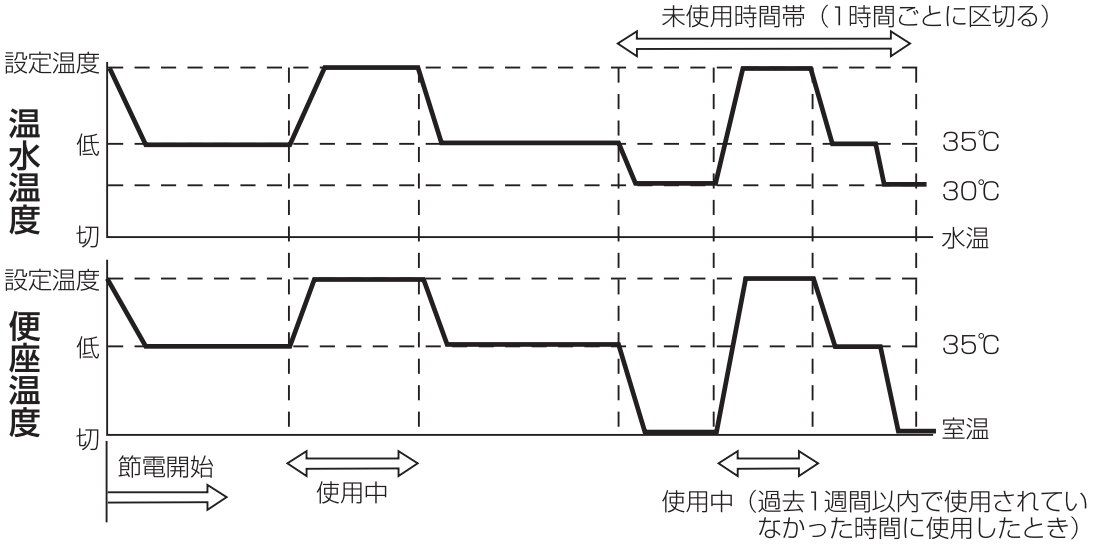


- 切タイマーは、10時間経過すると、切タイマーランプが消灯し温水・暖房便座への通電を開始します。
- 途中で解除したいときは、節電モードスイッチを押して節電・10時間切タイマーランプを消灯させます。



節電について

節電スイッチ操作後、温水温度と便座温度を約35℃に下げて、節電を開始します。
さらに過去１週間の間に一度も使用しなかった時間帯は温水温度を約30℃に下げ、便座への通電を「切」にして節電します。
節電で「切」のとき使用されますと便座は冷たいのでご注意ください。
尚、過去1週間で一度も使用しなかった時間帯で便座を使用したときは、節電が解除され節電開始前の設定温度に戻りますが、立ち上がりますと再び温水温度・便座温度は約35℃になり、その後「切」に戻ります。



※設定温度は実際の温水温度・便座温度と多少、異なります。
※未使用時間帯とは1日を１時間区切りにして過去１週間の間に一度も使用されなかった時間帯を示します。

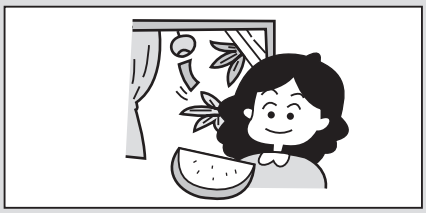
上手に節電

便ぶたを閉じる

使用しないときは便ぶたを
閉じてください。
無駄な放熱を防ぎます。

夏は温度設定を低めに

夏は温水や便座温度を低めに設定しましょう。



節電機能を使用する

節電機能と切タイマーを組み合わせて、上手に
使って節電しましょう。

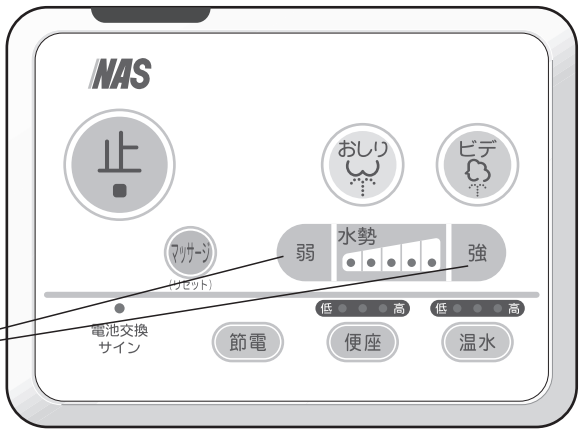
このようなときは・・・

- **途中暖房便座に座ったら・・・？**
  節電・切タイマーで通電停止中でも、暖房便座に座ると自動的に通電を開始します。（立ち上がると、再び温水・暖房便座の温度を下げる。または温水・暖房便座への通電を中止します。）
- **途中で停電になったら・・・？　電源ランプが点滅になります**
  停電が１秒以上続いたときや、電源プラグをコンセントから抜いたときは、節電・10時間切タイマーの設定は解除されますので、マッサージ（リセット）スイッチを押して電源ランプの点滅を点灯にし、もう一度設定しなおしてください。

脱臭機能を使用しないとき

暖房便座に座って水勢調節スイッチ「弱」「強」を同時に２秒以上押し続けます。（ピー）
再び、使用する場合も暖房便座に座って、水勢調節スイッチ「弱」「強」を同時に２秒以上押し続けます。（ピッ）

〔リモコン〕



同時に２秒以上押し続けます。

凍結防止について

室温が０℃以下になると凍結のおそれがあります。器具の**凍結破損を防ぐため、**次のように凍結防止をしてください。

凍結のおそれがある場合

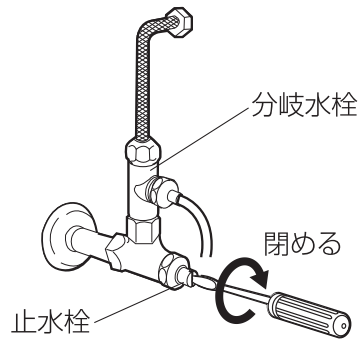
- **他の器具でトイレ内を暖房してください。**

※暖房器具の注意書きに従って使用してください。
暖房器具の熱源を近づけると便座本体が変形するおそれがありますので、注意してください。

- **配管部は、市販の凍結防止用テープヒーターを取り付けてください。**
- **トイレ内を暖房できない場合は、下記の手順で水抜きをしてください。**

水抜きの方法

- 寒冷地域でトイレの室温が０℃以下になるおそれのある場合や、長期間使用しない場合は、安全のため、電源プラグを抜いて、便座本体内部の水抜きをしてください。



ロータンク式の水抜き

バケツなど(２L程度)を準備してください。

1 電源プラグを抜く

2 止水栓を閉める

⊖ドライバーで時計方向にまわします。

3 レバーを操作する

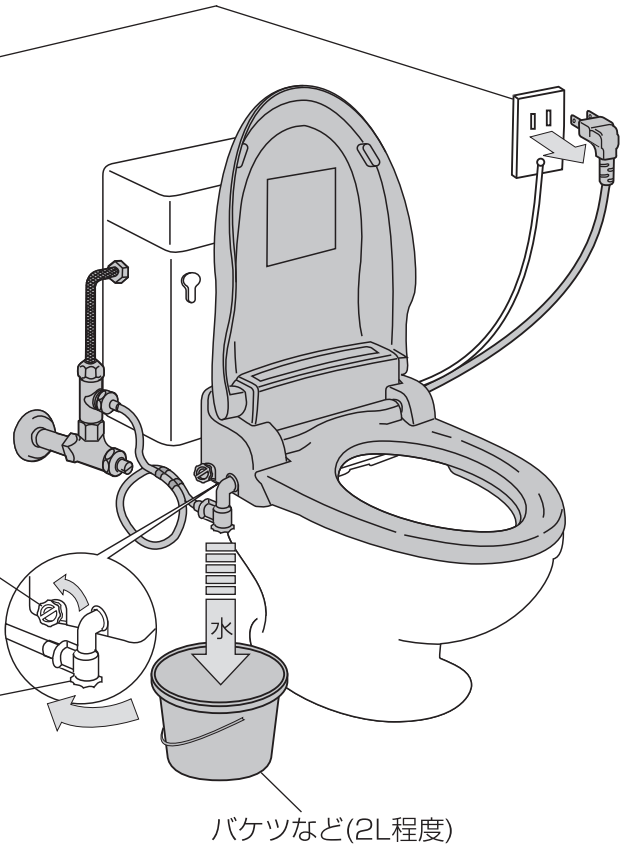
ロータンク内の水を排水し、給水しないことを確認します。

4 排水栓から便座本体内部(温水タンク)の水抜きをする

①排水栓を反時計方向にまわしてはずします。
②水抜き後、排水栓を時計方向にまわして取り付けます。

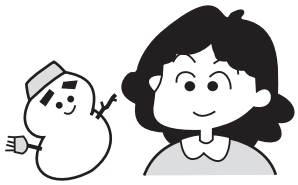
5 水抜栓から配管部の水抜きをする

①水抜栓を反時計方向にまわしてはずします。
②水抜き後、水抜栓を時計方向にまわして取り付けます。
※水抜栓は必ず下に向けて取り付けてください。



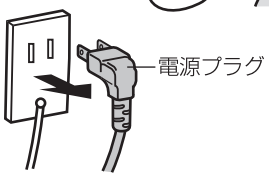
メモ

- バケツなどを置くスペースがない場合は、便座本体を取りはずし(22 ページ)、便器からずらして便器内に、水抜きをしてください。
- 水抜栓がまわらないときは、⊖ドライバーなどを使ってまわしてください。



フラッシュバルブ式の水抜き

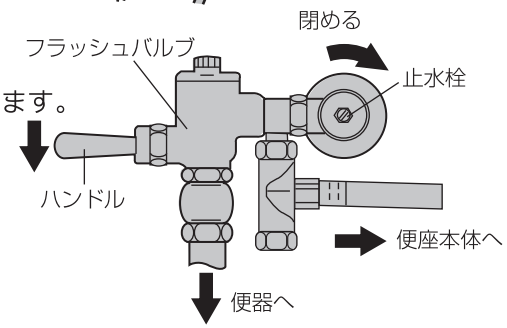
1 電源プラグを抜く



2 フラッシュバルブの止水栓を閉める

※ ⊖ドライバーで時計方向にまわします。
フラッシュバルブのハンドルを押し、水が流れ出さないことを確認します。

そのあと、**ロータンク式の水抜き**（19 ページ）の4,5の手順で水抜きをします。



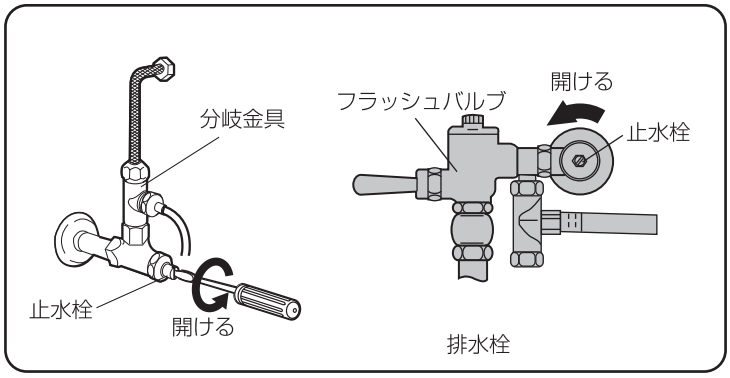
万一凍結してしまったときは

便座本体内部や配管の自然解氷を待ってから使用してください。

水抜き後の再通水の方法

1 止水栓を開ける

⊖ドライバーで反時計方向にまわします。
水抜栓・排水栓から水が漏れていないか確認してください。

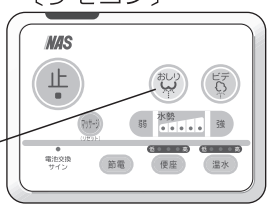


2 電源プラグをコンセントにさし込む

便座本体表示部の電源ランプの点滅を確認してください。
そのあと、リモコンのマッサージ（リセット）スイッチを押して点滅にしてください。
温水温度、便座温度の設定をしてください。

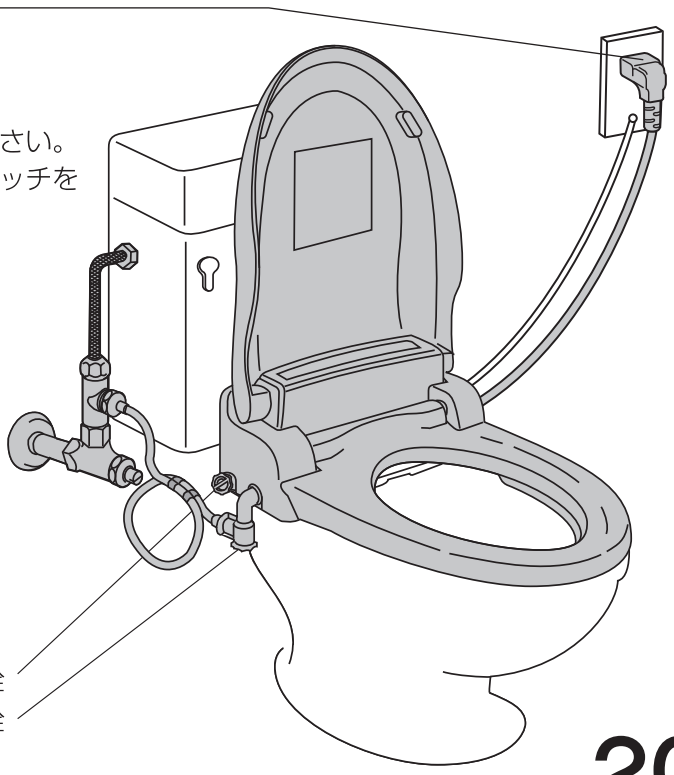
（電源プラグをコンセントにさし込んだ直後は、約10秒間初期設定を行います。（12 ページ））

〔リモコン〕



3 約10秒経過後に おしり を押す

自動的に給水されます。
（給水中は、ピッピッピッ・・・とブザー音が鳴ります。）



お手入れ

⚠ 注 意

必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お手入れしてください。

⚠ 警 告

便座本体に水をかけないでください。

⚠ 警 告

お手入れが終了したら、電源プラグは、コンセントの奥までしっかりさし込んでください。

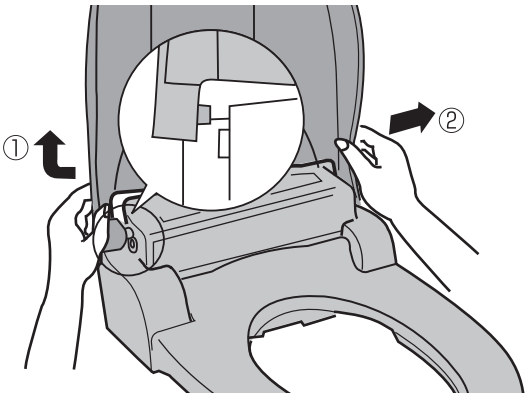
- 汚れはやわらかい布でふくか、台所用中性洗剤をうすめ、布にふくませてよく絞ってからふき取ります。洗剤使用後は水をふくませた布をよく絞り、洗剤をふき取ってください。
- クレゾール・タワシ・みがき粉などは使わないでください。変色・変形・傷つきの原因となります。

⚠ 注 意

シンナー・ベンジン・洗剤（トイレ用・浴室用）・トイレ用おそうじティッシュ・薬品でふいたり、殺虫剤・芳香剤・消臭剤をかけたりしないでください。

便ぶた

便ぶたを取りはずしてお手入れすることができます。

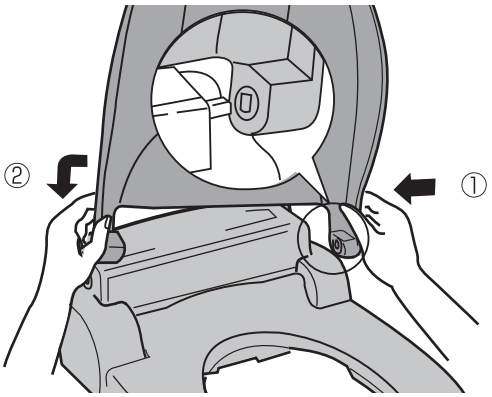


1 便ぶたを取りはずす

①便ぶたの左軸を広げながら持ち上げて
②右軸をはずす。
- 指をはさまないように注意してください。

2 お手入れする

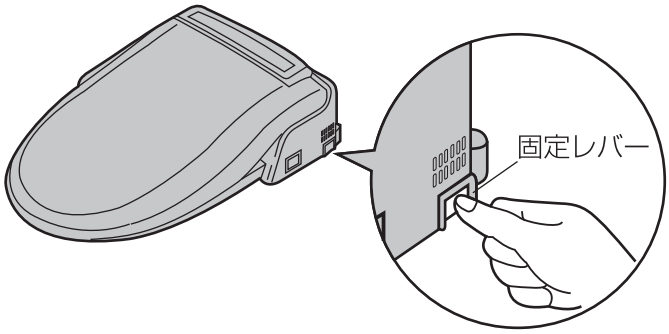
3 便ぶたを取り付ける



①はずした状態と同じ角度で、右軸を先に取り付けて
②左軸を取り付ける。

便座本体

便座本体を取りはずして、裏側や便器の
上面も掃除してください。



1 便座本体を取りはずす

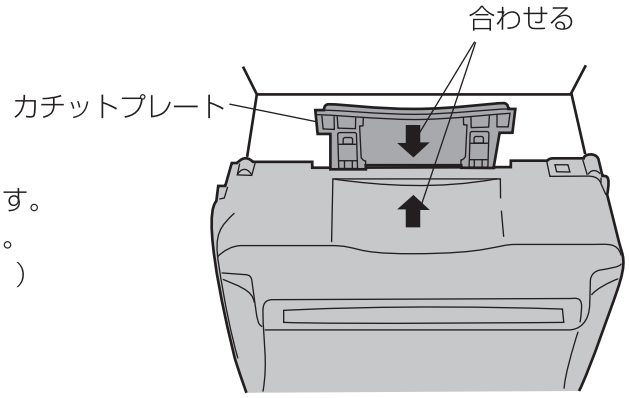
①便座本体右下奥にある固定レバーを押したまま
②便座本体を手前に引く。

2お手入れする

- 便器面を掃除します。
- 配管部のホースなどに無理に力がかからないようにしてください。

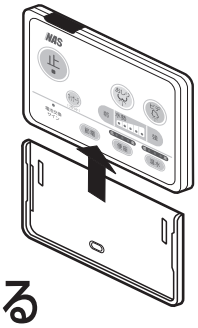
3便座本体を取り付ける

①便座本体とカチットプレートの矢印を合わせます。
②カチットプレートの奥まで確実に押し込みます。
（手前に引き、固定されたか確認してください。）



リモコンの電池交換

電池交換ランプが点滅しましたら早めに電池を交換してください。
リモコンの設置場所によっては電池交換ランプが点滅する前に使用できなくなる場合があります。
通常使用していないときは、消灯していますが、点灯状態になると使用できません。

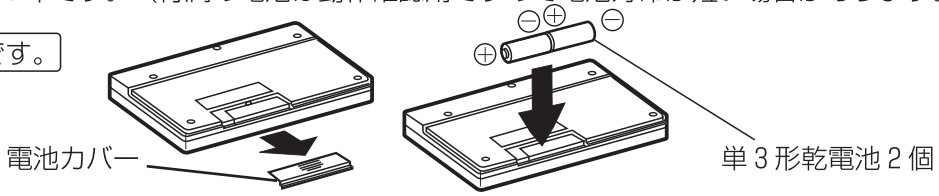


1 リモコンを持ち上げて、ホルダーから外す

2電池カバーを外し、新しいアルカリ乾電池に取り替える

- 電池寿命の目安は約１年です。（付属の電池は動作確認用ですので電池寿命が短い場合があります。）

※乾電池は消耗部品です。



3電池カバーを元の状態にはめ、リモコンをホルダーにさし込む

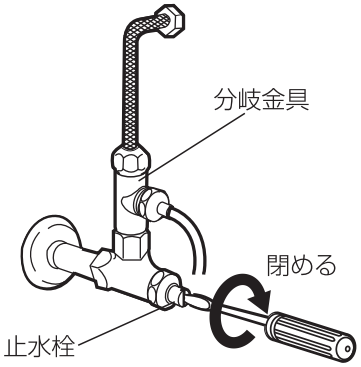
⚠ 注　　意

- 電池のプラスとマイナスの向きをリモコンの表示に従って正しく入れてください。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。

お手入れ

ストレーナ

ストレーナが詰まると温水シャワーの水勢が弱くなりますので、
お手入れしてください。



1 止水栓を閉める

⊖ドライバーで時計方向にまわします。

2ストレーナを掃除する

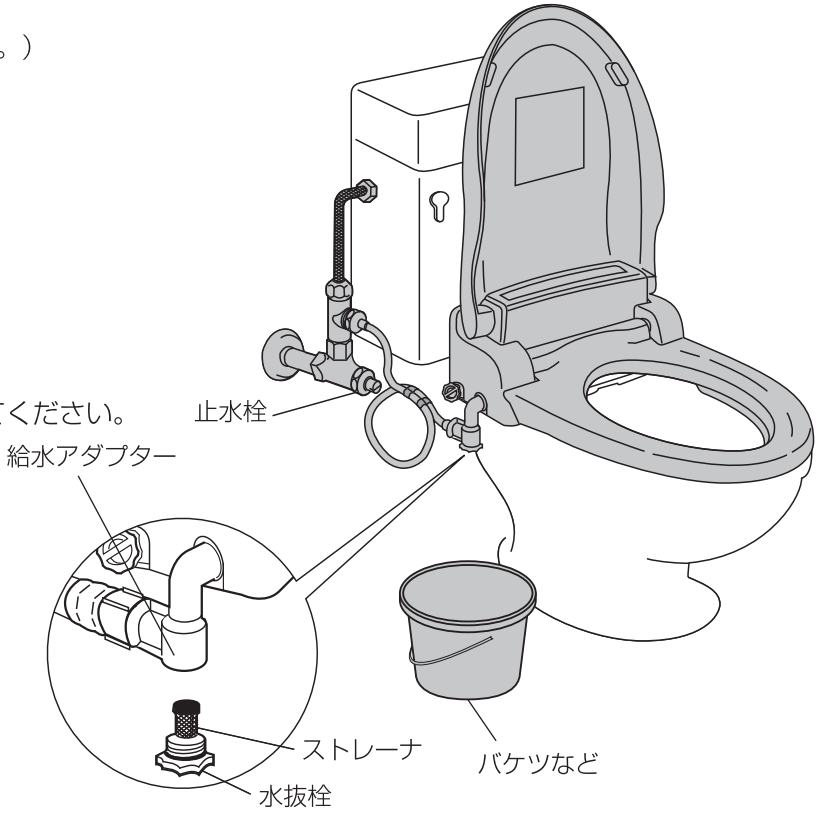
（給水アダプターの下にバケツなどを置きます。）

①水抜栓をはずす
反時計方向にまわします。

②ストレーナを掃除する
水洗いしながら歯ブラシなどを
使って掃除します。

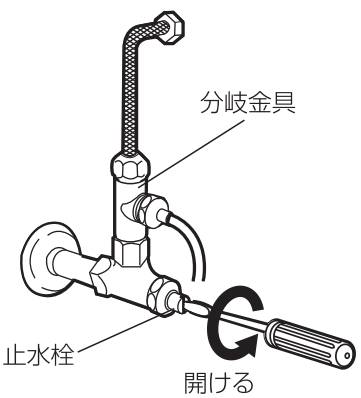
③水抜栓を取り付ける
時計方向にまわします。

※水抜栓はできるだけ下に向けて取り付けてください。



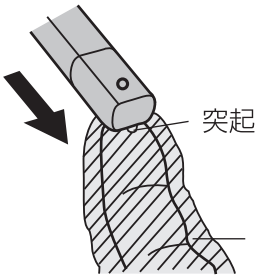
3止水栓を開ける

⊖ドライバーで反時計方向にまわします。



ノズル（おしり、ビデ用）

ノズルが汚れると、シャワーが横に飛び散ったりシャワー使用後ノズルが戻らなくなりますので、必ずお手入れしてください。



1 ノズルを手で引っぱる

- 市販の手袋をして、ノズルの先端下側の突起に指を掛けて引っぱってください。

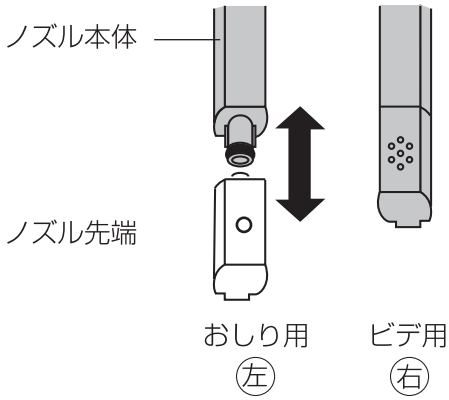
2 汚れを落とす

- ノズルをしっかりと持ち、ブラシでノズル本体・ノズル先端の全周、及びノズル先端の穴を軽くこすって汚れを落とします。
  （手を離すとノズルは自然に元に戻ります。）

ノズル先端のお手入れ

①ノズル先端をひねらないようにまっすぐに引き抜いて水洗いをします。
（手を離すとノズルは自然に元に戻ります。）
※ノズル先端を便器内に落とさないように注意してください。

②ノズル先端をノズル本体に根元までまっすぐさし込んで取り付けます。
※おしり用・ビデ用を間違えないようにしてください。十分に洗浄することができなくなります。

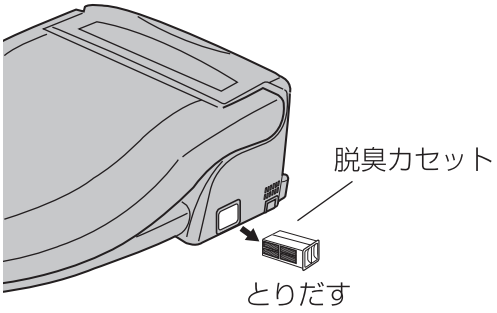


3 ノズルの動きを確認する

- ノズルを2～3回手で前後させてスムーズに動くことを確認します。（同時にノズル先端が確実に取り付いているか、確認します。）

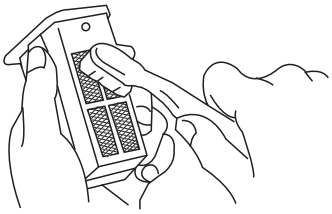
脱臭カセット

- 脱臭カセットの網部のほこりを歯ブラシなどで取り除いてください。（1ヶ月に1回程度）
- 脱臭カセットにほこりがつきますとファンの音が大きくなります。
- 水洗いはしないでください。



便座本体内部の水抜き

- 便座本体内部の水抜きをして沈殿物を排出してください。ノズルの穴がつまる原因となります。（3ヵ月に1回程度）
  ※水抜きの方法・水抜き後の再通水の方法は19、20ページを参照ください。



仕　様

※この商品は防湿仕様ではありませんので、ユニットバスなどでは使用しないでください。

品番		SWT-DR50・SWT-DR50W
定格		交流100V 593W 50-60Hz(共用)
外形寸法		幅445（410）mm×奥行540mm×高さ180mm
質量（便座本体のみ）		約４．４kg
電源コード		長さ１．２m
使用水圧範囲		0.069MPa～0.735MPa
温水洗浄	洗浄ノズル	セルフクリーニング方式
	水量	おしり洗浄：最大1,200mL/分　ビデ洗浄：最大1,200mL/分
	水勢調節	５段階（弱～強）
	温水ヒーター	520W（シーズヒーター）
	温水タンク	１．３L（１．２３L省エネ法による）
	温度制御	マイコン制御、切・約35 / 38 / 41℃－３段階
	安全装置	空運転防止装置(フロート式)・温度過昇防止器・温度ヒューズ
暖房便座	便座ヒーター	58W
	温度制御	マイコン制御、切・約35 / 38 / 41℃－３段階
	安全装置	温度過昇防止器
脱臭装置	脱臭ファン	３W
	脱臭剤	触媒脱臭
	運転制御	マイコン自動制御（着座スイッチ連動）
リモコン電源		単３形乾電池（ＬＲ６）２本
その他の安全装置		漏電しゃ断器（内蔵）、着座スイッチ付

（お願い）本商品は家庭用です。業務用としては使用できません。

抗菌ノズル

洗浄水が通るノズル部分には無機系(銀)を配合した抗菌樹脂を採用
試験機関　（財）日本食品分析センター
試験方法　フィルム密着法
抗菌方法　抗菌剤を樹脂に練り込み

点検のお願い

日常点検

安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検を行ってください。

通電中、電源コードを動かすと、電源ランプが点灯したり消灯したりしませんか？	すぐに使用を中止し、お取付店に連絡してください。
電源コードの一部がいつもより熱くなっていませんか？	
電源コードの一部や電源プラグが変形・変色・損傷していませんか？	
異常なにおいがしませんか？ その他の異常・故障はありませんか？	

故障したまま使いつづけると、感電や火災および室内浸水の原因になります。
電源プラグを抜き、お取付店または当社に連絡してください。

定期点検のおすすめ

安全に末永く快適にご使用いただくために、約５年を目途に定期点検を受けていただくことをおすすめします。（定期点検に要する費用は保証対象外です）

（（社）日本水道協会「給水用具の維持管理指針」が2004年４月に発行され断水などで給水管内に負圧が発生した時、汚水が給水管内に逆流するのを防止するため、日ごろの給水用具の維持管理が必要であるとうたっています）

部品が磨耗・劣化すると機器の故障、断水、停電、便器の詰りが重ったときに水の逆流の原因になりますので、お早めの交換をおすすめします。点検につきましてはお取付店にご相談ください。

故障かな？と思ったら

万一、故障かなと思われることがありましたら、修理を依頼される前に次のことを調べてください。

症　状	確認するところ	処　置	参照ページ
◎ノズルが出ない ◎シャワーが出ない ◎水勢が弱い ◎ノズルが途中で止まる	・電源ランプが消えていませんか。	・電源プラグをコンセントに奥までさし込む。停電、ブレーカーなどを確認する。	12
	・止水栓が閉まっていませんか。	・止水栓を全開にする。	12
	・着座スイッチが動作しにくい状態（便座の先端部に座っているなど）になっていませんか。	・便座の中央部よりやや後方に座りなおす。	16
	・水道が断水していませんか。	・断水の復帰を待つ。	－
	・水圧が普段より低くなっていませんか。	・他の水道の同時使用をなるべくさける。 ・水勢を強くする。	16
	・給水アダプターのストレーナがつまっていませんか。	・ストレーナーの掃除をする。	23
◎暖房便座がぬるい・冷たい	・便座温度表示ランプが「低」や「切」になっていませんか。	・温度を「高」側へ調整する。	14
	・「節電」ランプが点灯していませんか。	・「節電」を解除する。	17
	・「10時間切」ランプが点灯していませんか。	・着座するとタイマーが一時的に解除されるので数分待つ。（便座をあたためる）	17
	・停電になったことはありませんか。 ・電源プラグを抜いたことはありませんか。	・停電になったら、電源ランプが「点滅」になりますから、マッサージ(リセット)スイッチを押して、「点灯」にしたあと再び便座温度を設定する。	14
◎シャワーがぬるい・冷たい	・温水温度表示ランプが「低」や「切」になっていませんか。	・温度を「高」側へ調整する。	14
	・「節電」ランプが点灯していませんか。	・「節電」を解除する。	17
	・「10時間切」ランプが点灯していませんか。	・着座するとタイマーが一時的に解除されるので約５分待つ。（温水をあたためる）	17
	・長時間（50秒以上）洗浄していませんか。	・「止」を押し、約５分待つ。（温水をあたためる）	16
	・停電になったことはありませんか。 ・電源プラグを抜いたことはありませんか。	・電源ランプが「点滅」になりますから、マッサージ（リセット）スイッチを押して「点灯」にしたあと、再度、温水温度を設定する。	14
◎ノズル付近から水がもれている。	・ノズル内の残水が出るためで異常ではありません。	－	15
◎リモコンを押しても作動しない	・「電池交換ランプ」が点滅又は点灯していませんか。	・電池を交換する。	22
	・リモコン発信部、受信部にゴミなど詰まっていませんか。	・ゴミを取る。・リモコン発信部・受信部が隠れている。 ・リモコン位置を移動してみる。	－
◎２台以上の製品が同時に動作する	・トイレの壁を超えて隣の信号を受けていませんか。	・リモコン信号の変更ができます。（２台まで）お取付店にご連絡ください。	11
◎便座本体がぐらつく	・固定用取付ボルトのナットがゆるんでいませんか。	・ナットを締める。	10
	・便座本体がカチットプレートからはずれていませんか。	・カチットプレートの奥まで確実に押し込む。	22

故障かな？と思ったら

症　状	確認するところ	処　置	参照ページ
◎ノズルの動きが悪い ◎ノズルが戻らない	・ノズルが汚れていませんか。	・ノズルをお手入れする。	24
◎脱臭効果が感じられない	・脱臭カセットが古くなっていませんか。 ・脱臭カセットの網部にほこりが付いていませんか。	・脱臭カセットを交換する。 ・ほこりを取り除く。	24
◎本体表示ランプが点滅している	・どのランプが点灯しているか確認してください。	・故障している可能性がありますので、コンセントから電源プラグを抜いて、お取付店にご相談ください。 ・電源ランプが点滅しているときには、マッサージ（リセット）スイッチを押して、点灯にして使用してください。 停電などで電源が切れたことが考えられますので、温水・便座温度を設定しなおしてください。	－

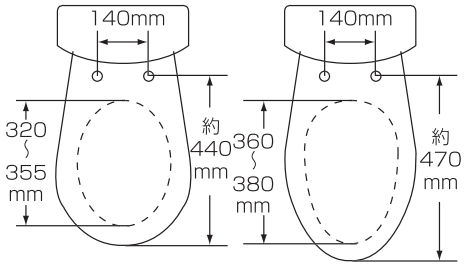
上記のことをお調べになり、それでも異常がある場合は、電源プラグをコンセントから抜き、お取付店にご連絡ください。

次のような場合は設定が取り消されますので、再設定をしてください。

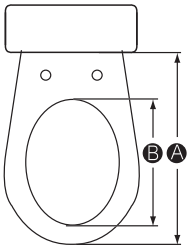
このようなとき	再設定する機能	参照ページ
・電源プラグを抜いたとき ・停電が１秒以上続いたとき	・温水・便座温度 ・節電・切タイマー ※マッサージ（リセット）スイッチを押して電源ランプの点滅を点灯にしてください。再度、温水・便座温度調節スイッチを入れてください。	14 17

便器のタイプについて

普通(レギュラー)サイズ　大型(エロンゲート)サイズ



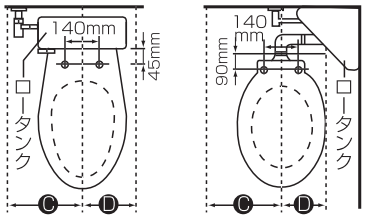
※便器の便座取り付けの穴のピッチは、140mmが標準で、それ以外は取り付けできません。
※普通(レギュラー)サイズに取付けた場合、便座の先端が便器の先端より多少出っ張ったり、便器のふちが見えることがあります。



便器サイズ	機　種	必要寸法Ⓐ	必要寸法Ⓑ
普通(レギュラー) 大型(エロンゲート) 共用サイズ	SWT-DR50 SWT-DR50W	480mm以上	339mm以上

Ⓐ Ⓔ ２つの必要寸法がないと便器と便座の位置がずれるため、着座スイッチが作動せず、使用できないことがあります。
※タンクの一番出たところから測ってください。

標準ロータンクの場合　隅付きロータンクの場合



機　種	必要寸法Ⓒ	必要寸法Ⓓ
SWT-DR50 SWT-DR50W	285mm以上	280mm以上

※上記範囲内に壁や配管があると、温水洗浄便座が当たって取り付けできません。

アフターサービスについて

保証書と保証期間について

- この温水洗浄便座には、無料修理保証書がついています。
- 無料修理保証書は、お取付店で所定事項を記入してお渡しいたします。記載内容をご確認いただき大切に保管してください。
- 保証期間は、お買上げの日から1年間です。
- 保証期間中でも有料になることがありますので、ご了承ください。
  （保証書に詳細を記載してありますので、そちらをご覧ください。）
- 保証期間経過後の修理につきましては、お取付店または当社にご相談ください。
- 修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 当社は、お取付店からの注文により、補修用性能部品をお取付店に供給します。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

温水洗浄便座が正常に動作しないときは、27～28ページの「故障かな？と思ったら」をご覧ください。それでも正常に動作しないときはすぐに使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げのお取付店または当社にご相談ください。

アフターサービスをお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。

① ご住所、お名前、電話番号
② 品番：（例）SWT-DR50（便座ふた内側に貼ってあるラベルの右上に表示しています。）
③ 現象：できるだけ詳しくご説明ください。
④ 訪問ご希望日、道順(付近の目印も)

転居されるときは

- 転居で、お買上げのお取付店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もってお買上げのお取付店にご相談ください。ご転居先での取扱店を紹介いたします。
  （再設置に要する費用は、保証期間内であっても有料です。）

定期点検について（有料）

- 安心して末永く快適にご使用いただくために、定期点検をおすすめします。ご使用開始後5年程度でお取付店または当社に定期点検をお申し付けください。

愛情点検 ★長年ご使用の温水洗浄便座の点検を！

こんな症状はありませんか	ご使用中止
●電源コードや電源プラグが異常に熱い。 ●本体が異常に熱い。 ●異常なにおいがする。 ●その他の異常・故障がある。	故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ずお取付店に相談してください。

部品の最低保有期間

- 当社は、この温水洗浄便座の補修用性能部品を、製造打切後、最低6年間保有しています。

メモ欄としてご使用ください。

アフターサービス窓口

アフターサービス・修理に関するお問合せ

申込先／東建ナスステンレス株式会社　ＣＳセンター
住　所／神奈川県鎌倉市岡本1500
電　話／00777-81-888（フリーコール）

保　証　書

出張修理

品　　名	温水洗浄便座	品　　番	SWT-DR50,SWT-DR50W
保証対象	機[illegible]本体	保証期間	お買上げ日より１年間
お買上げ日	[illegible]年　[illegible]月　[illegible]日		
お　客　様	お名前		様
	ご住所 〒		
お取付店	店　名		
	住　所		

無効

上欄に記入のない場合には、無効となりますので必ず記入の有無をご確認ください。

無料修理規定(保証規定)

1.「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書きに従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
2.無料修理をお受けになる場合、お取付店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
3.ご転居、ご贈答品などで、本書に記載のお取付店に修理をご依頼できない場合、当社にご相談ください。
4.保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。
(1)使用・維持管理上の誤りおよび不当な修理・改造による故障および損傷
(2)火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害やガス害（硫化水素ガス）、塩害、異常電圧など、その他の損傷の原因がある場合
(3)製品の凍結による故障及び損傷
(4)ゴミかみによる不具合
(5)日常のお手入れ箇所（水抜栓やフィルターなど）のOリングやパッキンの磨耗劣化による不具合
(6)消耗部品および消耗部品の交換
(7)本書の提示がない場合
(8)本書の取付日・お客様のお名前・お取付店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
5.離島または、離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
6.本書は日本国内においてのみ有効です。
7.本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

本書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、保証書を発行しているもの(保証責任者)およびそれ以外の事業者に対する、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明の場合、お買上げの取付店または当社にお問合せください。

年月日	損傷と処置	サービス担当者

NAS 東建ナスステンレス株式会社
〒140-0004　東京都品川区南品川2－3－6